

各評価項目の評価結果等について

(1) 安全・基盤

(対象事業)

- 耐震事業
- 基幹・環境整備 など

(2) 機能強化

(対象事業)

- 教育研究環境の改善
- 病院の再生整備

A 1. 安全安心な教育研究環境基盤の整備【4点満点】

B 2. 機能強化等への対応【5点満点】

- ①必要性 ②実績・持続発展性

C 3. サステナブルキャンパスの形成【外数】

先導的モデル(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル
の取組等)【1点満点】

D 4. 施設マネジメント

- ① 事業計画の適正性【3点満点】

- ①事業計画の適正性【3点満点】
② 仕組み・体制、クオリティ、スペース、コスト【2点満点】

E 1. キャンパスマスタープランに関する取組【+1、±0、-1点】

- ①基本方針の検討状況、②整備方針の検討状況、③活用方針の検討状況、
④実現に向けた取組の状況、⑤キャンパスマスタープランの策定と実現を担う体制

F 2. 施設マネジメント等に関する取組【+1、±0、-1点】

2-1 施設マネジメント及び適切な事業執行

- ①施設マネジメントの推進のための仕組みの構築、②施設の有効活用、
③適切な維持管理、④適正な事業執行

2-2 サステナブル・キャンパスの形成

A 【1. 安全安心な教育研究環境基盤の整備】
a:554(83%) b:109(16%) c:8(1%)
[昨年 a:586(84%) b:100(14%) c:10(2%)]

B 【2. 機能強化等への対応】
a:149(55%) b:109(40%) c:13(5%)
[昨年 a:159(53%) b:124(42%) c:16(5%)]

C 【3. サステナブルキャンパスの形成】
② 先導的モデル(ネット・ゼロ・エネルギー・ビルの取組等)
a:18(7%) c:253(93%)
[昨年 a:16(5%) c:283(95%)]

D 【4. 施設マネジメント】
① 事業計画の適正性
a:378(56%) b+:128(19%)
b:106(16%) c:59(9%)
[昨年 a:362(52%) b:275(40%) c:59(8%)]
② 仕組み・体制、クオリティ、スペース、コスト
a:170(63%) b:80(29%) c:21(8%)
[昨年 a:152(51%) b:111(37%) c:36(12%)]

E 【1. キャンパスマスタープランに関する取組】
a:6(7%) b:33(36%) c:52(57%)
[昨年 a:1(1%) b:40(44%) c:50(55%)]

F 【2. 施設マネジメント等に関する取組】
a:7(8%) b:84(92%) c:0(0%)
[昨年 a:1(1%) b:90(99%) c:0(0%)]

(注1) 1. 2 及び 4 ①のa評価の数は、前年度の評価結果を引き継いだ事業の数も含む。
(注2) 割合は、小数点以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

I 個別評価

II 全体評価